

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・ 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」 県民運動基本方針

1 目的

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」・特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」（以下「両大会」という。）において、県民総参加のもと「『力みなぎる・かごしま』の多彩な魅力を全国に発信する両大会」の実現を目指して、県民運動を展開することとする。

この県民運動を通じて、県民の両大会開催に係る気運の再醸成を図るとともに、本県の魅力発信や健康で活力に満ちた地域社会づくりに寄与することを目的とする。

2 基本目標

- (1) 「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴するスポーツ大会として、思い出に残る希望に満ちた両大会となる取組を行う。
- (2) 県民総参加のもと、大会イベントやボランティア活動への参加などで両大会を盛り上げる。
- (3) 全国から来県する参加者を「まごころ」のこもったおもてなしで歓迎する。
- (4) スポーツとの様々な関わりを通じて、生涯にわたってスポーツに親しむ。
- (5) 豊かな自然，歴史・文化，食など，鹿児島島の多彩な魅力を全国に発信する。
- (6) 障害や障害者に対する理解を深め，障害のある人もない人も共に支え合う心を醸成する。

3 県民運動の進め方

- (1) 県民運動は、県民一人一人が両大会の開催意義を理解し、様々な形で参加、協力することを基本とする。
- (2) 県実行委員会は、県民運動の全県的な推進計画を定め、普及・啓発活動を行うとともに、市町村や各種団体等と連携を図り、県民総参加の取組を推進する。
- (3) 市町村実行委員会は、県民運動の市町村における推進計画を定め、普及・啓発活動を行うとともに、地域住民や各種団体等と協力して、地域の特性に応じた実践活動を推進する。
- (4) 学校やNPO法人、企業、各種団体等は、県や市町村の推進計画に協力するとともに、それぞれの特色を生かした活動に取り組む。